

令和6年度 第3回学校運営協議会議事録

さいたま市立七里小学校

- 1 日時・場所 [日時] 令和7年2月14日(金) 10:15~12:30
[場所] 学校図書館
- 2 出席 副会長 平田 昭臣 (七里小学校PTA顧問「あそびの城」教室コーディネーター)
委員 鶴谷 千法 (青少年育成七里地区会会長)
大塚 章二 (七里地区自治会連合会副会長)
丸山 深雪 (交通安全保護者の会会長)
佐々木 崇 (青少年育成会東宮下支部部長)
山川 一美 (七里小学校おやじの会会長)
古川 泰広 (見沼区子ども会事務局 七里消防団団員)
和田 恵美 (七里小学校PTA副会長)
中山富士子 (七里地区民生委員・児童委員)
舘 和成 (七里小学校 校長)
田中 辞 (七里小学校 教頭)
吉田 裕子 (七里小学校 主幹教諭)
- 欠席 会長 猪原 諭 (七里小学校PTA会長)
委員 吉田 正信 (東門前第一自治会会長 七里地区自治会連合会会長)
船木 まさこ (七里小学校交通指導員 七里小学校PTA元会長)
横山 彰一 (七里小学校おやじの会前会長)
中村 朗 (七里中学校 校長)
山岸 祐子 (七里小学校 学校地域連携コーディネーター)

3 次第

(1) 開会

(2) 校長あいさつ

教育活動が、計画的に行われている。

児童は、点数に現れない非認知能力も成長している。

(3) いじめ対策委員会

代表児童兼子どもいじめ対策委員の発表

6年平沢 小暮：みんな仲よく 自信をもって挑戦をテーマに活動した。

6月いじめ撲滅強化月間の取組や7月七小こども祭りは、代表委員会で内容を決定。各クラスで出し物の確認。意欲的に準備、当日は和気あいあいに進んだ。運動会は、「あつくなれ 七里っ子」をス

ローガンにして頑張った。天気ももちこたえた。

10月からは、後期代表委員が中心に、児童会活動を行った。11月いじめ撲滅強化月間。11月学校運営協議会にて発表。あいさつ運動については、たすきを掛けて行った。これからも、元気な挨拶を続ける。引継ぎ式、最後までがんばる。

古川委員：児童が身に付けているたすきには、何が書いてあるのか。

児童：「自信をもって挑戦」「ありがとうでニコニコハッピー」

「みんなで遊んで元気100倍」「えがおであいさつ」「自信をもって挑戦」

丸山委員：前期の代表委員は、女子だったが、今回は、男子なのは、理由があるのか。

児童会担当内川教諭：児童会会長、副会長が女子だったので、今回の児童会活動の発表は、男子にした。

鶴谷委員：自分たちで、七里小の課題解決に向けて自主的に活動することは、大切。

生徒指導主任荒井教諭：いじめの認知件数について。教員共通理解の元、児童に同じような指導ができるようにしている。

「心と生活のアンケート」結果について。その日のうちに、保護者連絡。死にたいというより、自分がだめだと落ち込んでしまう児童が設問3に答えている傾向がある。

いじめ被害では、無視された等訴えてきた児童本人と担任が面談し、保護者にも連絡を入れている。

要面談に○に付くのは、自分に自信がなかったり、人間関係作りのスキル不足だったりする児童である。

丸山委員：どんないじめがあるのか。

荒井教諭：きつい言い方をされたり、仲間外れされたりというので、いじめられたと訴える児童が多い。当事者を指導した後、継続的に見守っている。集団対1というよりは、1対1が多い。

丸山委員：被害児童も問題があるのでは、ないか。

荒井教諭：お互いに問題があることもある。相手が嫌だと思ったらいじめとして認知している。

山川委員：報告の数について。表の見方について。

荒井教諭：見守りが3か月続いて、いじめがなければ解消としている。

鶴谷委員：いじめを認知すると市教委に報告するのか。

教頭：報告する。いじめは、された側に寄り添うことが基本である。

荒井教諭：なな小「よいこのやくそく」について。

アンダーラインがついている項目は、児童が考えたやくそくである。

(4) さいたま市学習状況調査について

(5) 学校評価について

平田副会長：「2 学校は、朝運動や授業、学校行事等を通して、健康で運動が大好きな子を育てている」の項目について。『ややそう思わない』、『そう思わない』に回答している児童の率が多く感じる。どの場面でそのように感じているのだろうか。

主幹教諭：児童には、「運動が好きですか」と質問した。運動好きな児童が、増えるよう3学期から授業改善に取り組んでいる。

古川委員：「6 学校は、あいさつや生活のルールなど、学校生活に必要なきまりについて、自ら守れるようわかりやすく指導している」について。『そう思う』が、児童と教職員が保護者と比べると低いように思う。それは、まだまだできるはずだという思いが反映されているのだろうか。

主幹教諭：教員も児童も目標を高く設定している。

古川委員：「8 学校は、子どもの悩みやいじめなどのトラブル等について、適切に対応している」について。児童が、否定的な回答をしている率が高い。これは、先生にいじめられているのに伝えられない児童がいるということか。

主幹教諭：児童が自分の思いを教員に伝えられる場面として伝えやすい雰囲気づくりをしたり、適切な時期にアンケートを取ったりしている。ただ、もっと時間をとって、先生と話したい等児童の願いをくみ取った関わりも検討していく必要があるかもしれない。

山川委員：「8 学校は、子どもの悩みやいじめなどのトラブル等について、適切に対応している」について。児童も保護者も、否定的な回答をしている率が高い。児童が、家で学校に対して否定的なことを言っているのが原因なのか。学校に、保護者からクレームが多く入っているのか。

主幹教諭：保護者の方が疑問に思ったことは、連絡帳や電話で伝えてくださっている。それには、対応している。保護者の問い合わせが多いか少ないかは、比較できないので分からない。

鶴谷委員：「8 学校は、子どもの悩みやいじめなどのトラブル等について、適切に対応している」について。子どもたちの言葉で学校の様子を保護者に伝えることが、学校の取組を理解してもらうには効果があるだろう。また、運動会等、保護者が参観できる項目については、『そう思う』の割合が多い。授業参観の参加率は、どのくらいなのか。

校長：『そう思う』『ややそう思わない』は、肯定的回答、『ややそう思わない』『そう思わない』は、否定的回答と捉えている。前年度と、比較すると、肯定的回答率は、そう変わらない。ただ、『そう思う』の回答率だけを比較すると、伸びはない。学校の取組について、情報発信の方法を工夫したり、取組を改善したりする必要がある。また、教職員が自信をもって『そう思う』に回答できるよう指導していきたい。

(6) 学校自己評価システムシートについて

(7) 令和7年度学校経営方針について

鶴谷委員：「ス 学校における働き方改革の推進」について。テストの点数を付けるのが大変なのか。

校長：七里小学校の児童数は、少ないので、以前と比較すると採点に時間は、かからない。また、担任以外の教員が採点したり、成績処理システムに入力すると素早く処理できたりできる。

鶴谷委員：世の中もタブレットで処理することが増えている。

校長：市学調もタブレットで行っている。

(8) 授業参観

(9) 熟議テーマに対する活動結果と来年度に向けて（次項目4）

(10) 諸連絡（次々項目5）

4 議事概要

(1) テーマに対する活動結果と来年度に向けて

結果と成果

Aグループ

教頭：Aグループの決めた策

①児童が自己肯定感が高められるように、家庭への働きかけること。

②地域は、安心安全あるべき。

PTA通信『くすのき通信』で、学校運営協議会の内容を掲載。2点の策についても啓発。啓発内容「成功体験を多くしましょう（自己肯定感を高める）」「自動車・自転車交通マナーを守りましょう」

Bグループ

平田副会長：地域の行事の情報収集と情報提供はできた。

学校公開日に、学校運営協議会委員によるあいさつ運動ができた。

くすのき通信は、協議会のメンバーも配布してほしい。

Cグループ

山川委員：愛フェス参加人数は、300弱だった。

豚汁好評だった。

縄跳びも盛り上がった。子どもたちも楽しくそうだった。

鶴谷委員：身障者支援模擬活動が有意義だった。七中のボランティアもよかった。

ボランティア活動証明書を発行する。高校入試で活用される。

全体を通して・・・

山川委員：あいさつ運動。児童の声が大きくなってきている。

校長：月に1回、全校であいさつ運動をしている。

児童会が、よいあいさつの児童への表彰も行っている。

(2) 熟議について

議題：来年度の活動について

①年間の行事予定の継続

②運営協議会委員によるあいさつ運動の充実

③青少年育成会の大会イベント

「青少年わくわく愛いっぱい思いやりフェスティバル」のパワーアップ

【子どもたちの笑顔いっぱい、参加率アップ、七中生のボランティア、
チャレンジスクールタイアップ】

※七中生のボランティアは、高学年の児童により影響を与える。自分も来年は、
母校に戻って活躍したいという児童がいるはず。

④『くすのき通信』活用→学校運営協議会委員にも配布

⑤たすきを付けて、学校運営協議会委員に活動していただく。

⑥地域の方々に学習支援をしていただく。

校長：学校としては、地域の活動等についてのちらしを配布したり安心メールで案内
したりすることはできる。

5 諸連絡

- ・学校運営協議会委員アンケート調査
- ・金管バンド「ありがとうコンサート」の御案内
- ・日課の変更等について
- ・その他

6 次回開催予定 [日時] 令和7年7月1日(火) 9:30～ :
[場所] 学校図書館